

議案第1号

令和元年度西宮市都市交通会議決算（案）について

○添付資料

- ・令和元年度 西宮市都市交通会議 決算報告書（案）

令和元年度

西宮市都市交通会議

決算報告書(案)

令和元年度 西宮市都市交通会議 決算報告書

歳入決算額	923,116 円
歳出決算額	623,481 円
歳入歳出差引残額	299,635 円
翌年度繰越額	50,000 円
西宮市返還額	249,635 円

内 訳

1. 歳入

(単位:円)

款	項	目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	備 考
1. 負担金	1. 負担金	1. 負担金 (西宮市)	100,000	100,000	0	西宮市負担金
2. 補助金	1. 補助金	1. 補助金 (国土交通省)	0	0	0	
3. 繰越金	1. 繰越金	1. 繰越金 (前年度繰越金)	800,000	823,116	23,116	前年度繰越金
4. 諸収入	1. 雑入	1. 雑入 (預金利息等)	0	0	0	
歳入合計			900,000	923,116	23,116	

2. 歳出

(単位:円)

款	項	目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	備 考
1. 運営費	1. 会議費	1. 会議費	600,000	455,640	△ 144,360	報償費 285,200 食糧費 4,560 委託料 122,640 会場使用料 43,240
	2. 事務費	1. 事務費	270,000	167,841	△ 102,159	旅費 85,420 消耗品費 559 印刷製本費 60,243 郵便料 13,297 手数料 8,322
2. 事業費	1. 事業費	1. 事業費	0	0	0	
3. 予備費	1. 予備費	1. 予備費	30,000	0	△ 30,000	
歳出合計			900,000	623,481	△ 276,519	

令和元年度西宮市都市交通会議歳入歳出決算は上記のとおりです。

令和2年 月 日

西宮市都市交通会議 会長 石井 登志郎

令和元年度西宮市都市交通会議運営に係る経費

開催日	会議名	議 事	経 費	
平成31年 4月18日 (木)	平成30年度出納監査 (西宮市役所南館)	平成30年度の収入と支出について	報償費	12,400
			郵便料	825
			手数料	108
			計	13,333
令和元年 5月20日 (月)	第16回 全体会議 第14回 地域公共交通分科会 (市民会館)	議案第1号 平成30年度西宮市都市交通会議決算 (案)について	報償費	62,000
			食糧費	1,109
			委託料	30,240
		議案第2号 総合交通戦略策定分科会の廃止に ついて	会場使用料	13,080
			旅費	23,760
		議案第3号 西宮市都市交通会議規約等の改正に ついて	郵便料	2,880
			手数料	1,944
		議案第1号 生瀬地区における地域内フィーダー 系統確保維持計画について	計	135,013
		令和元年 11月28日 (木)	第15回 地域公共交通分科会 (西宮商工会館)	議案第1号 さくらやまなみバス事業における課題と 今後の対応について
食糧費	1,248			
委託料	23,100			
会場使用料	18,960			
旅費	23,000			
郵便料	2,120			
手数料	2,310			
計	145,138			
令和元年 12月13日 (金)	第17回 全体会議 (書面審議)	議案第1号 西宮市地域公共交通計画(仮称)の策定 について	郵便料	2,334
			計	2,334
令和2年 1月10日 (金)	第16回 地域公共交通分科会 (市民会館)	報告第1号 生瀬地区コミュニティ交通の運行実績等 について	報償費	74,400
			食糧費	1,028
			委託料	30,800
		議案第1号 令和元年度地域公共交通確保維持改 善	会場使用料	11,200
			旅費	23,120
		議案第2号 事業の自己評価について さくらやまなみバス事業における課題と 今後の対応について	印刷製本費	25,640
			郵便料	1,048
		手数料	2,310	
		計	169,546	
令和2年 3月26日 (木)	第17回 地域公共交通分科会 第18回 全体会議 (西宮市役所東館)	議案第1号 さくらやまなみバス事業における課題と 今後の対応について	報償費	62,000
			食糧費	1,175
		報告第1号 令和元年度(平成31年度)さくらやまなみ バス事業について	委託料	38,500
			旅費	15,540
		報告第2号 西宮市総合交通戦略の進捗について	印刷製本費	34,603
			郵便料	1,890
		議案第1号 西宮市都市交通計画(仮称)の策定に ついて	手数料	1,650
			計	155,358
		その他共通経費	封筒などの消耗品費、郵送料など	消耗品費
郵便料	2,200			
計	2,759			
歳出決算額			計	623,481

令和元年度決算についての補足

総括

令和元年度の歳入決算額は 923,116 円、歳出決算額は 623,481 円、歳入歳出差引残額は 299,635 円であり、年度当初に必要な最小限の費用 50,000 円が翌年度繰越額となり、残りの 249,635 円が西宮市への返還額となる。

令和元年度は対面による会議を 5 回予定していたが、書面会議を 1 回開催し、対面会議が 4 回であったことから、会議開催に係る経費が当初の計画を下回り、剰余金を残すこととなった。

〇歳入について

負担金について

負担金は、第 15 回全体会議（平成 31 年 3 月 12 日開催）にて了承いただいた当初予算に基づき負担金申請を行い、予算金額と同額の 100,000 円を西宮市負担として歳入している。

繰越金について

繰越金は、平成 30 年度決算において生じた決算剰余の金額 823,116 円である。

〇歳出について

会議費について

会議費は、有識者及び公募委員への報償費、委員への食糧費、会議録作成等の委託料、会議開催場所の使用料から構成されており、当初予算 600,000 円に対して執行額は、455,640 円となった。予算残額は 144,360 円である。

当初予算の 3/4 程度の執行となったのは、対面による会議を 5 回予定していたが、書面会議を 1 回開催し、対面会議が 4 回であったため、会議開催に係る経費が少なかったことによる。

事務費について

事務費は、遠方から出席する委員への費用弁償、事前打合せに係る事務局員の旅費、会議資料作成等に使用する消耗品費・印刷製本費、資料送付等に使用する郵便料、各種振込等に使用する手数料から構成されており、当初予算 270,000 円に対して執行額は 167,841 円となった。予算残額は、102,159 円である。

当初予算の 3/5 程度の執行となったのは、会議費と同様の理由であり、対面による会議の開催回数が事業計画より減り、旅費等の執行が少なかったことによる。

予備費について

予備費は、会議費及び事務費に不足が生じた際に執行する経費であるが、会議費及び事務費において不足が生じることは無かったため、執行額は 0 円である。

出納監査報告書

令和元年度収支決算書類を監査した結果、相違ないものと認めましたので報告します。

令和2年4月24日

監事 柴原 祐子 ●

監事 芦田 渉 ●